

「de mano(でまあの)」は、牛豚肉を加工する「まあの」が発行するミニコミです。生産地の様子や生産者の声、「まあの」からのお知らせや小村の個人的な関心事などを掲載しています。

「mano」はエスペラント語で「手」の意味です。生産と消費が「手」つなく肉流通を作り、「手」作業主体の職人の技術で肉を加工するという意を込めています。

まあのから
de mano
エスペラント語で「mano」は「手」、
「de」は「〜から」という前置詞です。

発行:まあの 【火曜定休】

兵庫県尼崎市戸ノ内町5丁目8-6

☎ 06-6495-2546

☎ 06-6495-2900

✉ mano0298@snow.plala.or.jp

HP で検索!

大鹿村の初夏

村の近況をお二人に書いていただきました。

そこのけ、ダンプが通る

青木 連(下の挿絵も)

大鹿村の春はすべての花が一斉に咲いて、季節の移ろいがなく変な感じですが、派手で賑やかで美しいです。今年もぜひ時間を作って、大鹿の空気や水を味わいに来てください。姉がやっている農家カフェで村の食材を使った料理も食べられますよ。牛とお待ちしています。

4月中旬には村会議員選挙がありました。無投票で決まりました。現職が5人、新人が3人。最年少は41歳の新人。新たな風はこの村に何をもちたらすことになるのだろうか、楽しみです。

牛のエサは少しずつ値下がりしているが、それでも高いことに変わりはない。補助もあるけど、それでもつらいところです。粗飼料には補助金はありませんし。やめる農家も近場でちらほらといます。又牛の寝床に使っている木の粉(おがこ)が手に入りにくくなっています。ウッドショックで外材が入らず、おがこが出る製材所の稼働が減っているから。コロナや戦争の影響は色々なところにあります。掃除したくてもできないことがありました。そんな時は臭くて牛には申し訳なかった。

不景気で苦しい中、牛舎から見える国道を走るダ

ンプ。わが農場のすぐそばにリニア工事の掘削作業現場があります。掘った土を運ぶダンプはうちの前を180台、村全体で840台/1日。昨年より250台以上増えていることになります。大鹿村は山奥の秘境のような場所で、村へ続く唯一の道は細く曲がる道。そんな道をダンプの列の中通るのは嫌になる。ダンプの接触事故も起きている。掘削現場でも事故が起きている。ですが、それは民間の工事だからという理由で公表されていない。危険な工事、とても心配です。

わが家の裏山や青木川ををさんだ対岸の山では、リニアを走らせるための電力を通す送電線、鉄塔の工事も続いています。今年の夏までには鉄塔を架線が結ぶ。家から見える里山の風景が架線で切られてしまうようで悔しく悲しいです。こんな時代にいつまで続けるの？ 本当に今必要なの？ と聞きたくなってしまう。そんなリニアは関東から関西へ向かっています。

僕は鹿村が好きです。ここで牛を飼えることは本当に大切にしていきたい。皆さんも好きな場所があって、そこが壊れてしまうのはいたたまれないことでしょう。そんな時どうしたらいいのでしょうか？ 工事に悩まされてエサは高い。でもどん底からは上昇しかありません。きっと未来は明るい！ と思いながらできることをコツコツとやっております。いつものことをいつものように、それが一番大切だと思います。

これからどうする？ 大鹿村

福沢 良紀

桜の花も終わり、夏に向けいろんな作業が始まる大鹿村ですが、高齢化が進む人材不足のため何もかも縮小傾向にあります。必要なものまで止めなければなりません。リニア開通を目指す JR だけは元氣です。わが家の近くに3年がかりで送電用の鉄塔が建ちました。これからどうする大鹿村。畜産農家も2



軒残っているだけですが、経費の面では採算が取れず、農協も困っています。牛の頭数は確保していますが、先行き不安な牛飼いを続けています。

7月に、大鹿村に行きます

関心お持ちの方はご連絡ください。

春が来ました！

希望農場 4月農場たより 清野光弘

今年は2月の下旬から暖かな日が続いています。雪も早々に解けてしまいました。日本全国桜の開花宣言が早かったように北海道も早そうです。例年は4月25日過ぎに開花宣言が出されますが、それより10日ほど早いと天気予報で言っております。梅もほぼ同じ時期に開花します。北海道は桜と梅が同時に開花するのです。楽しみは花見です。近所の人、職員たちと桜の下でのジギスカンとビールが最高です。ただ毎年花見の時期が早くなってきています。

コロナ規制が緩んでマスクも自己判断となりました。子どもの通学も今はマスク無しです。私たちも外での作業の時にはマスクをしていません。マスクをするとどうしても息苦しさがありました。それから解放されました。

日本ハム球団の話題では北広島市に立派な球場ができました。ぜひ一度訪れてみたいと家族で話をしています。新庄監督の下、新球場で日本一になってもらいたいものです。

放牧豚たちは、日に日に暖かくなってきていることもあり、農場の丘を元気に登り、勢いよく下ります。やはり寒くて雪があるより過ごしやすいようです。先日晴れて穏やかな日には、お腹を上にして気持ちよさそうに昼寝をしていました。私たちもこの暖かさでのびのびと仕事ができます。これからも皆様においしいお肉をお届けできるよう頑張っていきます。



山の記録

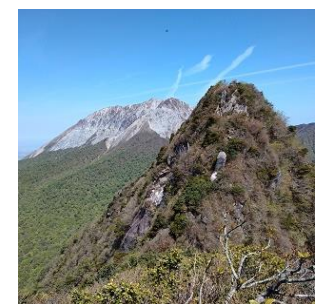
烏ヶ山(鳥取県江府町) 5月10日

米子道蒜山ICから20分ほど北上して、鏡ヶ成P

に車を停めます。観光地らしく100台以上停められます。向かいに停められたご夫婦に道を確認して、カーラ谷登山口から登ります。造成中の林道で道が途切れていたり、ささやぶをかき分けていくのが大変だったりしますがそれも登山道らしい。やがて傾斜がきつくなり、見通しがよくなってきたと思ったら岩場が現われました。

ロープをしっかりと握り何とか新小屋分岐着、岩場の中でこれかと思う岩に座り“ヒッキーごっこ”※実はすでにペットにはお茶が残っていませんでした。一旦鞍部に下り登り返して頂上です。頂上に突き出た岩は登ってみたいけどちょっと危険すぎて、途中であきらめました。背景の大山とのコントラストが美しい。こんな人気の山で誰にも会わないのか、と思っていましたが、9時50分に新小屋ルートから下山を始めると続々登ってこられました。私が早すぎただけでした。泥濘で足を滑らせた時に、うかつにも右膝を激しくねじってしまいました。帰るころから傷みがひどくなり、結局整形で治療を受ける羽目になりました。

※ ヒッキーごっこ:宇多田ヒカルが飲料のCMで烏ヶ山に登り、この岩場でペットをゴク飲みした映像にちなむ。



ニクヤノツブヤキ

- ◇ カニ歩き まあの事務所で 覚えたよ・・・まあの事務所の幅は150cmしかありません。一人がパソコンに向かうと、後ろを通るにはカニ、なんです。(幸治)
- ◇ 事故の後リハビリを始めた頃から足がむくみ始め、だいぶ良くなりましたが今も左足が…。お医者さんからは、しっかり歩くしかないと言われ、散歩の毎日です。(幸子)